

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価

公表:令和 2年 3月 15日

アンケート期間:令和 元年 12月 1日～令和 元年 12月 20日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 大 保護者等数(児童数) 16名 回収数 16名 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16				・食べる場所と活動する場所が別々でいいと思います。 ・普通の一軒家で放デイの活動として利用しているの、アットホームでいいですね。	余暇活動をするスペース、キッチン、個別活動するスペースと空間を仕切って集中しやすい環境に行っております。また、ウッドデッキも併設されており、外の空気を吸いたい時や一人になりたい時等に利用されています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16				ほぼ一対一での対応でとても行き届いたサービスを受けられていると思います。	毎年、基本的に全員参加の年1回の1日研修と2時間×3回の法人内研修、及び、毎月1回の合同職員会議では現在の支援の課題を共有したり、ヒヤリハット事故報告の検証をしたりして、専門の確保に努めております。今年は更に正規職員研修2時間×5回も追加致しました。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16				段差をなくスロープになっていることで安全に利用できています。	バリアフリー構造で、玄関下駄箱付近は手すりを設置しております。また、多目的室は入り口には、縦向きの手すりも設置しております。お風呂場のトイレにも手すりが設置されております。 
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	16					年に2回、状況変化がある場合は追加して、個別支援計画を立ててご説明をし、了承を得て支援を行っております。状況変化を察知する意味合いからも保護者様からのアセスメントの聞き取りも行っております。保護者面談の際はご協力をお願い致します。ペアレントプログラムの修了者も面談に参加するようにしております。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	16					個別活動の内容は、利用者の個別のアセスメントや保護者様の要望等に配慮し、定期的に現状の把握しながら、難易度や内容を変えております。様子は記録に残すようにしております。また、長期連休時等は、時期に合ったイベントを企画し、皆が楽しめるように工夫して行っております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	9	1	1	・必ずあって欲しいと言う事はないので問題はないです。 ・強く希望はしない ・お散歩等でご近所さんに挨拶程度とは思いますが、交流できていると思います。	村高拠点が田舎なため、近くに児童館等がないので、散歩に出かける際に、近所の方やお子さんと挨拶したり、公園で偶然一緒になった方々と交流する程度となっておりますが、最近、付近に民家が増えてきたこともあり、頻度は上がってきています。
保護者への説明	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				・特別賛助会費と賛助会費の違いが未だに分かっておりません。またの機会に教えて下さい。	毎回の支援内容を、記録用紙に記録し、お帰りの際や送迎時に、簡単にご説明させて頂いております。車内で他利用者が待っている場合等もあるため、ご説明が不足してしまう場合もあるかと思いますが、ご不明な点は、事業所に一報を入れて頂ければ、担当者が丁寧に説明させて頂きますので、遠慮なくご連絡ください。 特別賛助会員とは、賛助会員費3,000円を50口以上入って頂いた方の名称です。通常の利用負担とは異なるものです。共に義務はございません。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	16				・相談しやすく助かっています。 ・いつも丁寧にその日の状況を教えていただいております。	今後も共通理解が進むように努めて参ります。

切等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	5	1	・面談時に頂くアドバイスが大変参考になります。 ・いつも連絡帳で助言等、頂いております。	アセスメントの取り直しや個別支援計画の内容をご説明する保護者面談の際には、保護者様の困り事等の相談をお聞きするようしております。また、随時のご相談も法人業務として受けつけておりますので、まずはご一報ください。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	7	1	2	参加したことがないため分らないです。

保護者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	1			村高拠点入口には苦情受付箱を用紙と共に設置しております。電話での対応は平日の9時～18時で受け付けております。事務局長の中川が受付窓口を担当しております。苦情解決責任者は管理者の岡本が担当しております。対応マニュアルも作成し迅速に対応できるように努めておりますので、匿名・無記名でも大丈夫ですので、施設を良くするためにも、お気づきの際には、お伝えください。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16			・連絡帳もしっかりと記入されているが、送迎時に更に細かく説明があり、安心できる。	利用者には、その日の日課や今から行うこと等は、言葉だけではなく、写真や絵カードを資料したりしてお伝えしております。また、どこに何があるか等も絵カードや写真等を貼って構造化しております。また、連絡帳を作成し、ご自宅や他サービスや学校等であった事も記載できるようにし、こちらでの様子は記録用紙を作成しております。利用者個人ファイルには、透明の袋を付け、保護者様にお渡しする書類や請求書等も紛失しないための工夫をしております。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16			・いつも会報誌をいただき、楽しく読ませていただいております。	法人行事やレスパイト行事や会報誌等は随時、紙ベースやFAX等でお伝えしております。活動の報告等は、会報誌やホームページ等でお伝えしております。個人情報事は事前に同意書を頂いております。今回から、昨年度と、今年度の自己評価表は事業所説明会で発表後速やかにホームページでもご確認できるように手配しております。
	14	個人情報に十分注意しているか	16				個人情報とは、同意書を作成し、守秘義務のあるメンバーで行うサービス担当者会議等での情報提供の同意、及び、会報誌やホームページでの顔写り有り無しを含めた写真・氏名等の開示を記載して頂いている同意書を作成し、記名捺印を頂き、その内容にそって適切に取り扱わせて頂いております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	1	1		緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルは社内での対応マニュアルとして作成しており、そのフローチャートは事務所に掲示してあります。木刀、さすまた、カラーボールも設置しており不審者への対応の準備もしてあります。保護者様への周知に関しては、今後、事業所説明会にて行います。  
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	3	1		非常災害の発生に備え、年2回の避難訓練を行っております。多少の備蓄と消火器と防災袋と防災ラジオの設置をしています。また、矢作川が近いと言う事もあるので、豪雨による浸水や矢作川決壊に備え、水防時の避難確保計画も作成しております。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	<ul style="list-style-type: none"> ・こすもす畑に行ける日は、とても嬉しそうにしています。 ・とても楽しみに通っている。職員の方のことも大好きです。 	<p>ありがとうございます。まずは良い所を褒めて良き理解者になって、本人が気持ちを出してくれるようになってからが本当の支援だと思い、まだ力不足な部分もありますが、一生懸命に心を込めて支援をしていく所存です。私たちもお会いできること、成長の過程に関わらせて頂けることに、暖かい気持ちとやりがいを感じさせて頂いております。</p>
	18	事業所の支援に満足しているか	16		<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています。悩みについて一緒に考えていただいたりアドバイスいただいているので、ありがたいです。 ・いつも褒めてもらいとても嬉しいです。本人のいい所を引き出してくれて成長したと思っています。 ・1人1人の職員の皆さんに感謝しています。 	<p>どの部分が成長してほしいかもありますが、本人が持っている力を、楽しみながらどう引き出していかを重要視しながら支援内容を考えております。日常を支える保護者様と専門職である私たちが、アイデアを結集し、本人らしさの芽を成長させて行ける環境作りができれば、素敵な花を咲かせてくれることと信じております。</p>

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

全体に対するご意見

・送迎時にその日の様子を詳しく教えて下さるので、子供がどんな風に過ごしているかよくわかります。保護者からのお願いなども伝えてくれるし、とても貴重な時間をいただいています。作業の進め方など子供に合っていたようで、日に日に進歩・上達でき、本人も意欲が出て来て、とても喜んでいます。保護者から〇〇して欲しいとお願いすると、ほぼ既にやって下さっていて”かゆい所に手が届く”支援をいただいています。ありがとうございます。通い始めて間もなく先生方にべったり甘えるようになり、先生方の一人一人が、先生・指導者の枠を超え、親身になって接して下さっているからだなあと感じました。

・こすもす畑を利用することができてとても感謝しています。少しずつできることが増えてきていると思います。本当にありがとうございます。長期連休の時など、時期に合ったイベントを企画されていてとても楽しめていると思います。

・祝日や長期休みの時間が以前に比べて長く見て頂けるようになったので感謝です。

・いつもありがとうございます。子供がこすもす畑さんに行くのを楽しみにしています。子供の気持ちを尊重して関わって下さっている所が素晴らしいと思います。親へのサポートもしっかりしていて、将来の不安についても受け止めてもらえて、何でも相談できて心強いです。いつもスタッフの方の子供への接し方について学ぶ所があります。良い方々に出会えた事を嬉しく思っています。

・こすもす畑に通い出し、とても成長を感じていますし、親もついダメな部分を見がちでしたが、面談を通して前向きにとらえる意識が持てるようになりました。

・ロゼさんのように飲食店型の生活介護の他に生産型生活介護があるといいのかなと思います。将来的にロゼで働くのが身体的に厳しくなった時に、他の選択肢もあると親としては安心です。更にグループホームの実現に向けて具体的な案などはどうなっているか知りたいです。安城市へのアンケートは高齢者のグループホームだけでなく、障害者のグループホーム設立も積極的にお願いしたいと要望しましたが、国の方針もあるので、すぐには難しいのかもですが、早い段階でのグループホーム実現へ親も行動していきたいです。